

# 2025年への対応方針

【2019年改訂版】

## 1. 基本情報

【2019年 11月時点】

医療機関名	特定医療法人博仁会第一病院
所在地	群馬県高崎市下小鳥町1277番地
沿革	昭和37年9月20日 医療法人博仁会設立 39年4月 高崎市下小鳥町に第一病院開設(病床数49床) 52年2月 現院長 佐藤和徳就任 平成10年3月25日 訪問看護ステーションことり併設 11年11月1日 第一病院居宅介護支援事業所併設 16年5月 介護老人老人施設ことりの園併設(入所数50人) 25年2月 新南棟竣工・増床(193床)

## 2. 病床について (病床機能ごとの病床数(一般・療養))

現在	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等
	193 床	0 床	83 床	63 床	47 床	0 床
	平均在院日数	日: 18.0 日	日: 51.0 日	日: 196.0 日		
	病床稼働率	%: 83.3 %	%: 92.1 %	%: 95.1 %		



将来 (2025年)	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	廃止	介護保険施設等への移行
	193 床	0 床	83 床	63 床	47 床	0 床	0 床

2025年に向けた病床活用の見通し	急性期病棟を主とし、特殊疾患病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟もあり、予防・治療・機能回復(リハビリ)まで一貫した医療を心がけ地域医療に貢献できる病院を目指します。
-------------------	---

## 3. 医療機能について

診療科目	科 ( 外科、循環器外科、血管外科、内科、循環器内科、人工透析内科、整形外科、リハビリテーション科、脳神経外科、胃腸科、肛門科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、歯科、口腔外科 )
------	---

現在	○ : がん	○ : 脳卒中	○ : 心血管疾患	○ : 糖尿病	○ : 精神疾患	○ : 在宅医療
	○ : 救急	○ : 災害	○ : へき地	○ : 周産期	○ : 小児	○ : その他
	「その他」の具体的な機能		救急医療・リハビリテーション			



将来 (2025年)	○ : がん	○ : 脳卒中	○ : 心血管疾患	○ : 糖尿病	○ : 精神疾患	○ : 在宅医療
	○ : 救急	○ : 災害	○ : へき地	○ : 周産期	○ : 小児	○ : その他
	「その他」の具体的な機能		認知症・整形外科疾患・リハビリテーション・在宅医療			

#### 4. 連携している医療機関について

主な紹介元医療機関	高崎総合医療センター	群馬大学医学部附属病院	診療所多数
主な紹介先医療機関	高崎総合医療センター	群馬大学医学部附属病院	前橋赤十字病院

#### 5. 当院の特徴について

特徴的な 地域に根差した全人的医療	急性期病棟を主として、特殊疾患病棟、亜急性期である地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟もあり一貫した医療を心がけております。在宅での生活を最大の目標とし、予防、治療、リハビリテーションまで、地域の患者さんのニーズに貢献できる病院を目指しております。
特徴的な 様々なニーズに対応できる介護保険事業	当院併設には、介護老人保健施設、地域包括支援センター（高齢者あんしんセンター）、居宅介護支援事業所（2事業所）、訪問看護ステーションがあり、又、グループ法人で介護老人福祉施設、通所介護があり、住み慣れた地域で安心して医療・介護を受けられるよう努めております。

#### 6. 現状と今後の方針等

当院の現状	当院をご利用される皆様が安心して地域で過ごしていただけるよう、急性期病棟を中心に、内科疾患から外科、整形外科疾患まで様々な疾患に対応できるように心掛けております。近年では、高度急性期病院からの連携病院としての機能も担っております。
当院の未来像	「プライマリー・ケア&ケアミックス」 高い医療技術を持つとともに、地域に根ざしたかかりつけ医機能、予防、治療、リハビリテーション、在宅医療、介護までの一貫した機能を持ち、高齢化によって変化する地域ニーズに貢献できる法人を目指します。
その他 (県民・受診者へのメッセージ等)	当院では、急性期からリハビリテーション、ご自宅の生活までを一つの繋がりと考えております。技術面においても、内科疾患から外科、整形外科疾患で最先端の技術を取り入れ、利用してくださる方お一人おひとりに合わせた最適な支援を心がけております。近年では、予防医療・予防介護にも力を入れ、運動教室や糖尿病教室、認知症カフェなどを開催して、地域の皆様に愛される病院を目指しております。何かお困りに際はお気軽にご相談ください。